

ハノイ(ホーチミン) 学園地区構想案

2011年5月23日

一般社団法人 日本ベトナム経済フォーラム

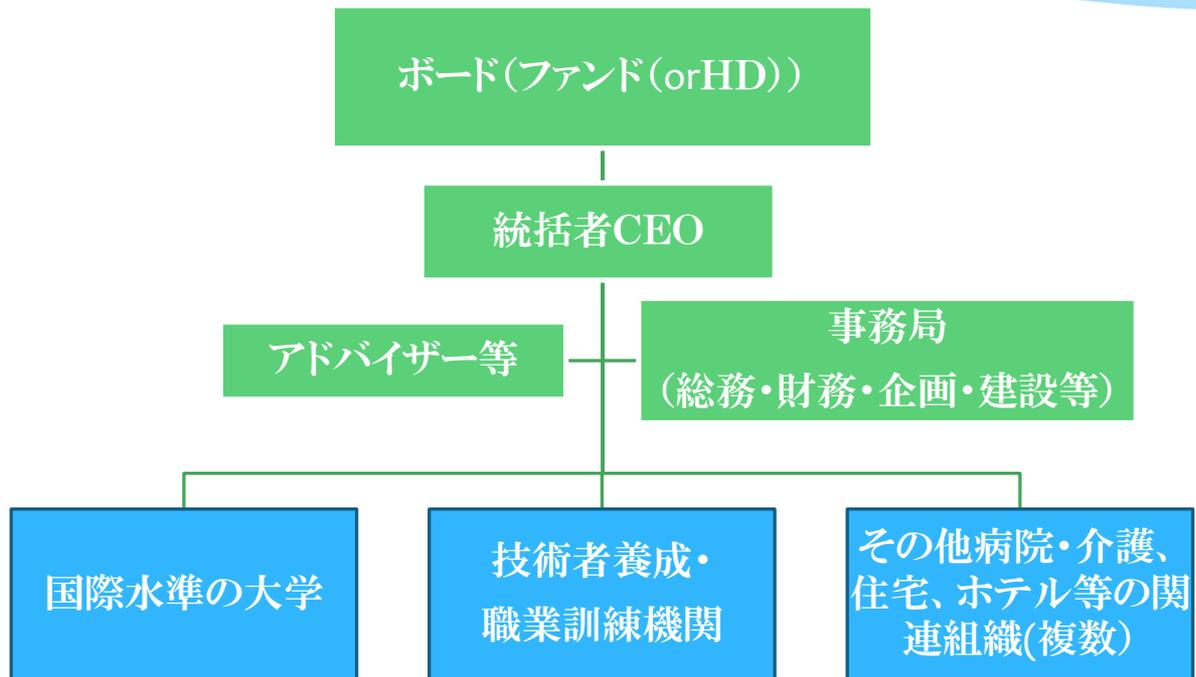
コンセプト

- * ベトナム国の発展に向けての人材の育成
国際大学をはじめとする多様な教育・訓練機関の創設
- * 先進的学園都市建設
世界有数の居住環境、子供・高齢者にやさしい都市
- * 市場ベースで持続的に発展する日越協力のシンボル

推進に向けての基本的要素

- * 開発利益還元型構想⇒利益を人材育成投資に
地区価値の向上と利益の確保、周辺利益の編入
- * 高い質の居住インフラ整備と関連サービス提供
質の高い住宅設備、バリアフリー等先進的な生活環境、
ITやセキュリティ等のサービスの確保
- * 日越協力の下での人々に魅力ある開発・経営
日越協力による持続的な投資、柔軟で迅速な推進、
メリハリの利いた開発・経営(イベント要素導入など)

主要な組織と機能



国際水準の大学

- * 日本の有力大学に留学しうる質の高い教育
- * ベトナムの発展と日越両国関係の促進をけん引する人材の養成
- * 日本の技術や経験をベースとした実践的教育
- * 現行の両国の大学間の協力を踏まえること
- * 個々の大学のイニシアティブを尊重すること
-
- * 学園ファンド(仮称)の収益からの支援
- * 日本企業等への就職支援と関連サービスの提供
- * 先進の教育・研究インフラ整備と関係サービスの提供

専門家・技術者養成と職業訓練

- * 職業訓練・留学制度・日本企業等への就職を一体化
- * 既存の人材育成プログラムとも連携
- * 中小経営者、インフラ関連など多様な技術者・専門家や中堅管理者等を育成
- * 経営者育成等のためのM&A支援サービス

その他病院・介護、住宅、ホテル等の 組織や機関

- * 住宅建設・販売と運営
- * 商業・イベント施設建設・運営
- * 企業や研究機関施設建設・運営
- * ホテル・会議場
- * 関係サービス(輸送、IT、セキュリティ、小・中学校、保育所、医療等)
- * 隣接地区関係(商工業エリア、住宅開発・販売)
- * その他

整備計画の考え方

- * 第1次(2~3年) インフラ(道路、上下水、電力、地区全体整備等)、住居1次(賃貸・分譲:一般、外国人向け)、大学等1次、ホテル、駅周辺生活関連整備(医療・教育・ショッピング等)等
- * 第2次(3~4年) インフラ(同上拡張)、大学等2次、医療・介護、ショッピングモール、住居2次(同上拡張)、イベント会場等、関連サービス、商業地区等
- * 第3次(2~3年) 引き続き関連整備、出口政策開始
- * 出口:日越交流人材育成組織として地区機能の管理・運営

整備計画の進展と出口政策 (イメージ)

プロジェクト期間:10年程度

インフラ整備(地区全体骨組み)・大学・人材育成・ホテル・生活関連整備等

地区全体のインフラ整備の基本的な部分(駅周辺、道路、上下水道等の生活関連、公園地区の基本部分)などを整備しながら、学校、職業訓練、ホテルや生活関連の基本部分の整備を急ぐ。

整備に当たっては、その節目ごとに交流イベントを行う。

(年間投資規模、1000億円強程度か)

インフラ整備賃貸・分譲住宅、周辺事業所サービス関連整備等

引き続きインフラ整備を行うとともに、大学などの関連の整備を充実させ、周辺事業所サービスの整備を行う。

住宅や事業所等については、適宜分譲・賃貸を推進し、事業所立地のプロモーション等も積極的に行う。また、節目ごとのイベントを充実させる。

(年間投資規模 1000億円程度)

出口政策(事業の切り離し)

各関連事業の独立、分離を図り、順次事業を縮小し、最終的には地区の管理と、賃貸収入などを人材育成資金として還流させる人材育成交流組織とする。

(年間投資規模 プロジェクトの進展の程度による)

出口:地区の管理・運営と人材育成組織に

(例)
関連部門の独立
IPO, MBO,
リート等
政府への移管
等